

生ごみ処理機等助成事業に関するアンケート調査結果報告書 (西郷村環境保全課)

報告日：2025.09.05

1. 調査の目的について

本調査は、生ごみ処理機等購入費助成制度を利用者に対して、アンケートによるモニタリング調査を行うことにより、利用者の実態、状況等を確認、調査するものであり、また、今後のごみ減量化取組みに役立てることを目的とする。

2. 調査の概要について

1. 調査対象 令和4年度から令和6年度までに補助制度を利用し、生ごみ処理機等の購入をした方 80名を対象
【内訳】 令和4年度：20名
令和5年度：24名
令和6年度：38名
2. 調査期間 2025年8月6日（水）から8月31日（日）まで
3. 実施方法 調査対象者へアンケート調査を郵送で依頼し、返信用封筒にて投函してもらう方法で実施
(8月6日郵送。返信用封筒投函期限：8月31日)
4. 回答状況 51人 回収（9月1日消印分まで）
調査対象 80名のうち51名が回答（回答率 63.75%）
【内訳】 令和4年度：12名
令和5年度：13名
令和6年度：26名
5. 調査項目 (1) 調査対象の基本属性について
(2) 購入した理由・費用の助成について
(3) 利用頻度、目的、感想等について
(4) その他（意見・要望など）

3. 調査の結果要約について

(1) 調査対象の基本属性について

購入・使用されている方については、50代以上の方が68.6%を占めており、世帯構成は2人が41.2%、次いで4人が19.6%となっている。

また、住まいの形態については、94.1%の方が一戸建てにお住まいの方であり、マンション、アパート等にお住まいの方は、3.9%という結果となった。初めての機器等の購入・使用となった方は、70.6%を占めた。

(2) 購入した理由・費用の助成について

電動生ごみ処理機購、またはコンポストを購入した理由として、生ごみの減量が最も多く次いで、購入補助があることが挙げられた。

また、制度の補助については、広報『にしごう』から情報を知った方が47.1%となっており、補助制度の周知は、広報誌が効果的であることがわかった。

(3) 利用頻度、目的、感想等について

電動生ごみ処理機については、56.9%の方が台所に、コンポストについては、41%の方が庭（畑）に設置している方がほとんどであった。

過半数以上の方が、毎日（ほぼ毎日）使用しており、大部分の方が、使用に満足している。

理由として「ごみの量が減った」、「ごみ出しが楽になった」、「堆肥として活用できる」などが挙げられる。

一方で「処理時間が長い」、「掃除や手入れが面倒」、「電気代がかかる」などの理由により、満足が得られないという声もあった。

燃えるごみの量は、購入前と比べて3割程度減少した方が37.3%、次いで5割程度減少した方が29.4%と使用によって、ごみの量が減ったと実感している方が多く、生ごみの減量に大きな効果があるとわかった。

(4) その他（意見・要望など）について

ごみの分別、ごみ（袋）処理手数料、ごみの回収、行政区へのごみの収集所等の要望、ごみの減量化について様々な意見・要望が挙げられた。

ごみの分別の必要性や回収時のルールが浸透されていない地区もあり、ごみの減量化や分別に関する情報等を周知する必要があると思われる。

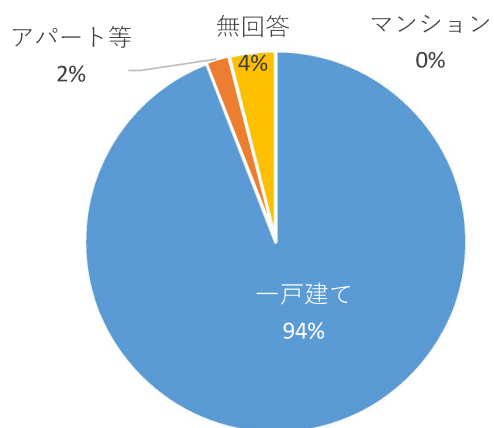
4. アンケート調査結果について

アンケートの調査結果については、次頁へ続きます。

(1) 調査対象の基本属性について

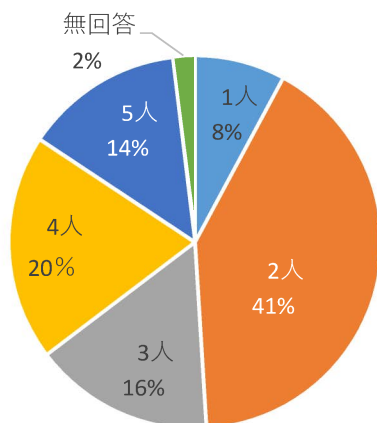
Q1. 購入・使用されている方について

①お住まい



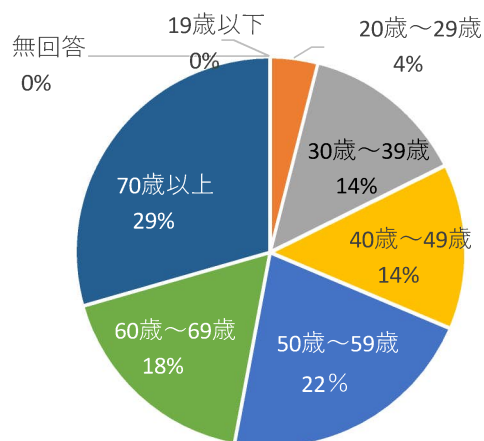
選択項目	人数	割合
一戸建て	48	94.1%
アパート等	1	2.0%
マンション	0	0.0%
無回答	2	3.9%
計	51	100.0%

②家族構成



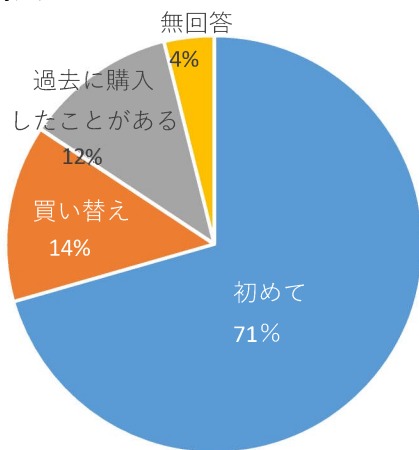
選択項目	人数	割合
1人	4	7.8%
2人	21	41.2%
3人	8	15.7%
4人	10	19.6%
5人	7	13.7%
無回答	1	2.0%
計	51	100.0%

③年齢



選択項目	人数	割合
19歳以下	0	0.0%
20歳～29歳	2	3.9%
30歳～39歳	7	13.7%
40歳～49歳	7	13.7%
50歳～59歳	11	21.6%
60歳～69歳	9	17.6%
70歳以上	15	29.4%
無回答	0	0.0%
計	51	100.0%

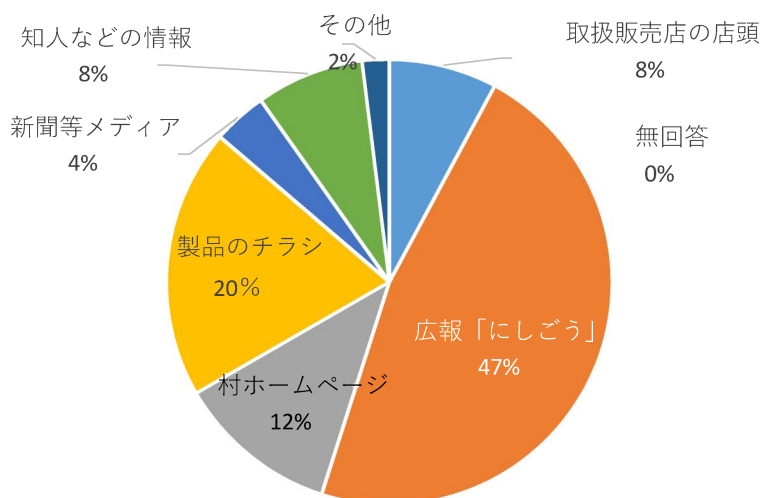
④購入



選択項目	人数	割合
初めて	36	70.6%
買い替え	7	13.7%
過去に購入したことがある	6	11.8%
無回答	2	3.9%
計	51	100.0%

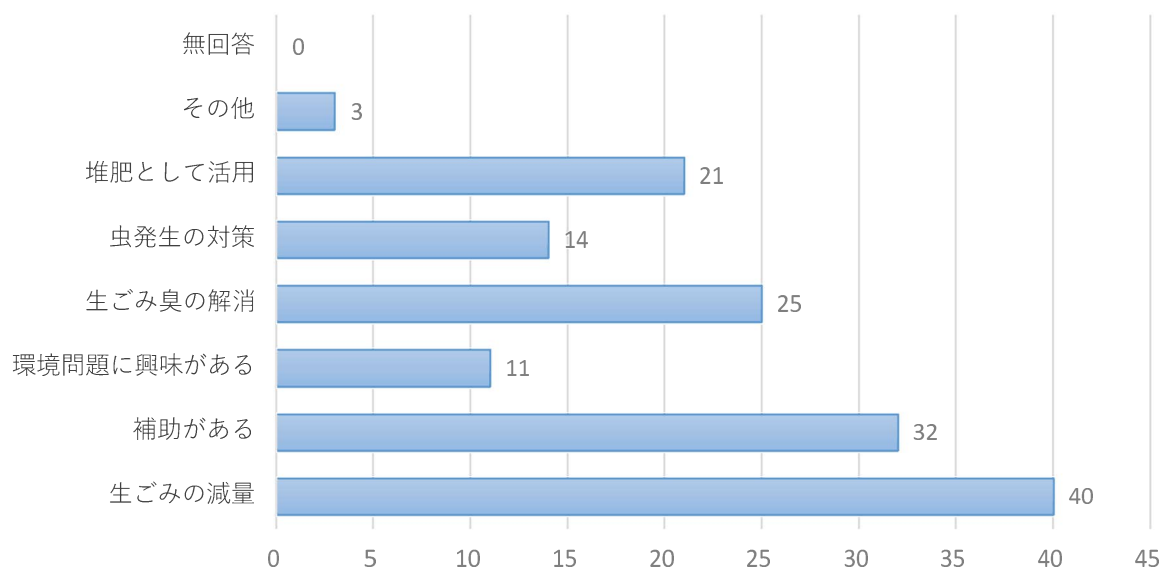
(2) 購入した理由・費用の助成について

Q2. 費用の助成（補助）についてどこで知りましたか。



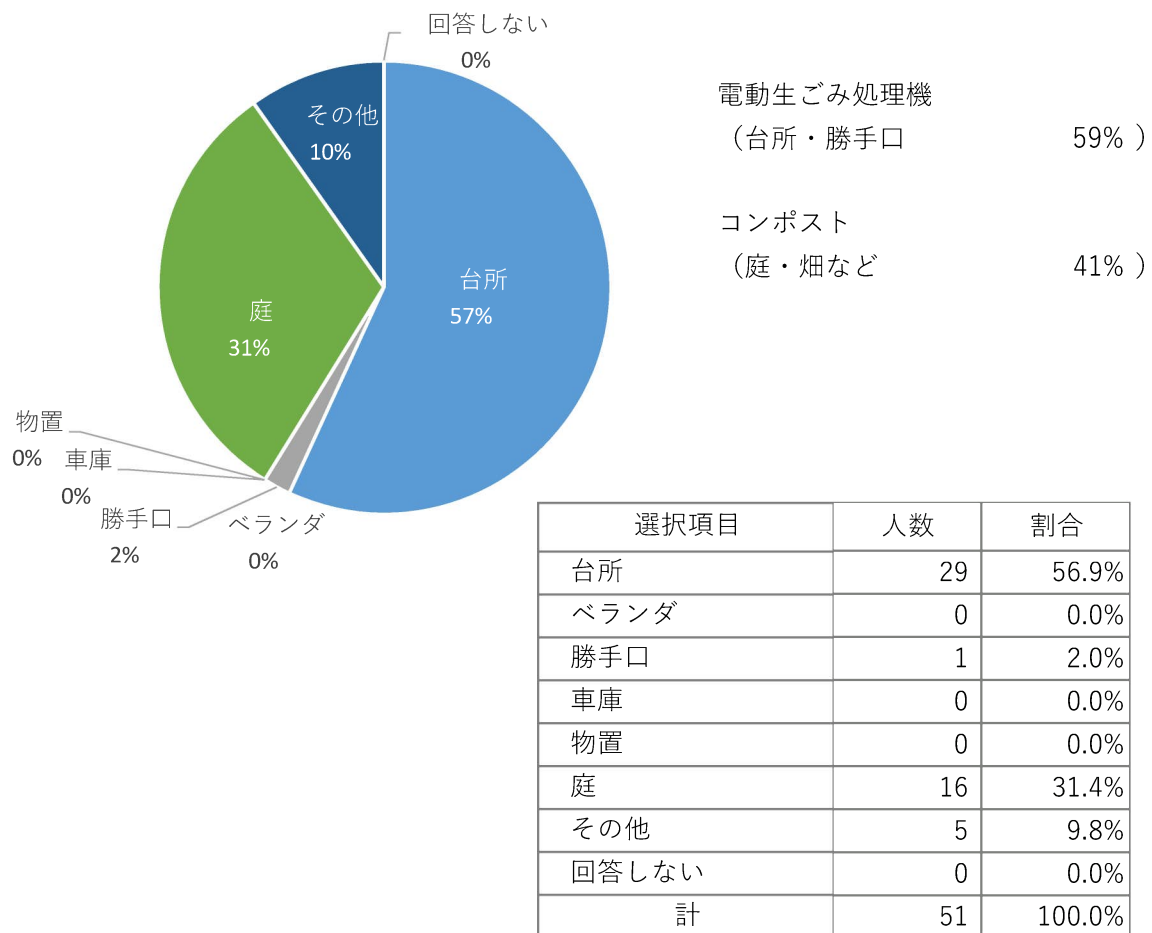
選択項目	人数	割合
取扱販売店の店頭	4	7.8%
広報「にしごう」	24	47.1%
村ホームページ	6	11.8%
製品のチラシ	10	19.6%
新聞等メディア	2	3.9%
知人などの情報	4	7.8%
その他	1	2.0%
無回答	0	0.0%
計	51	100.0%

Q3. 購入した理由は何ですか。（複数回答可）

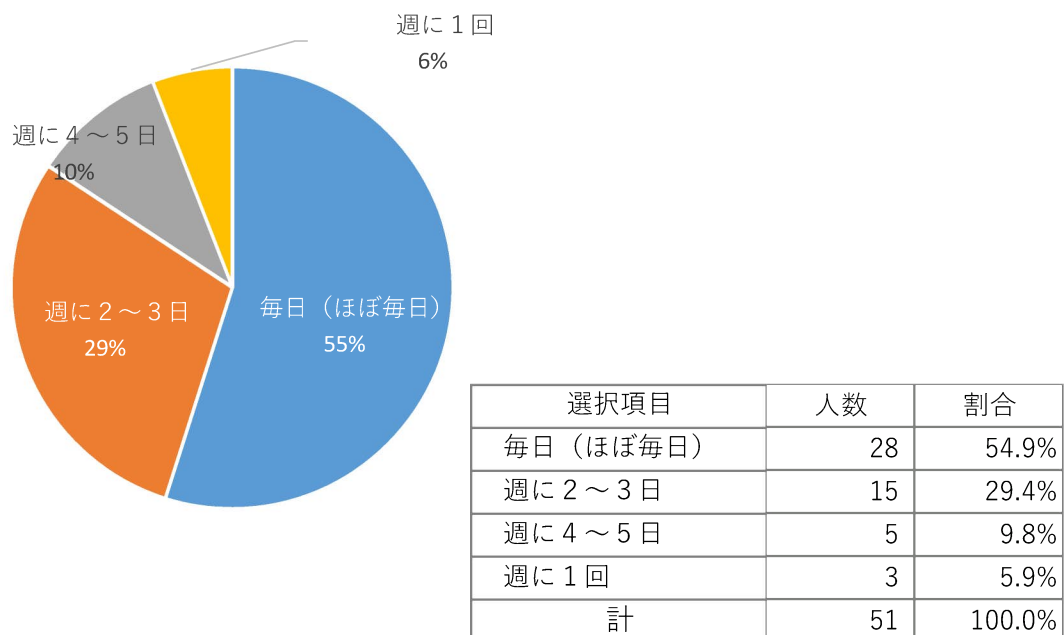


(3) 利用頻度、目的、感想等について

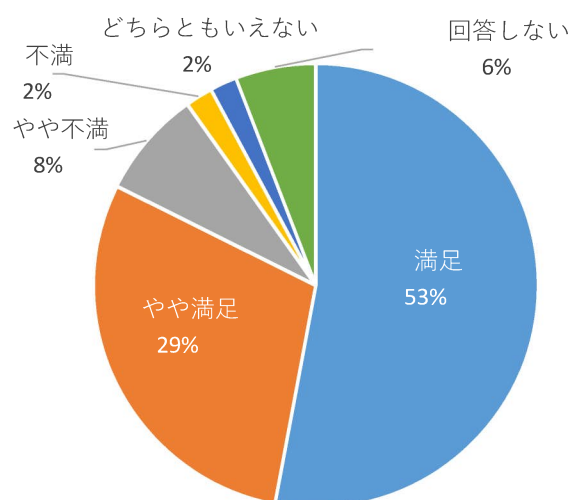
Q4. 設置している場所はどこですか。



Q5. 利用頻度はどのぐらいですか。

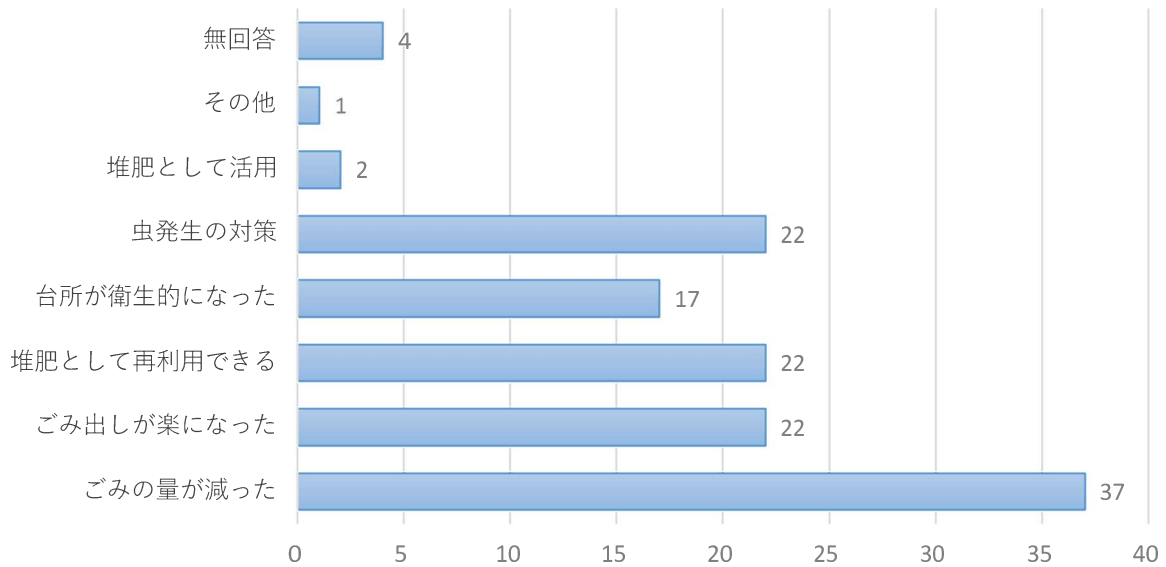


Q6. 使用した感想はいかがでしたか。

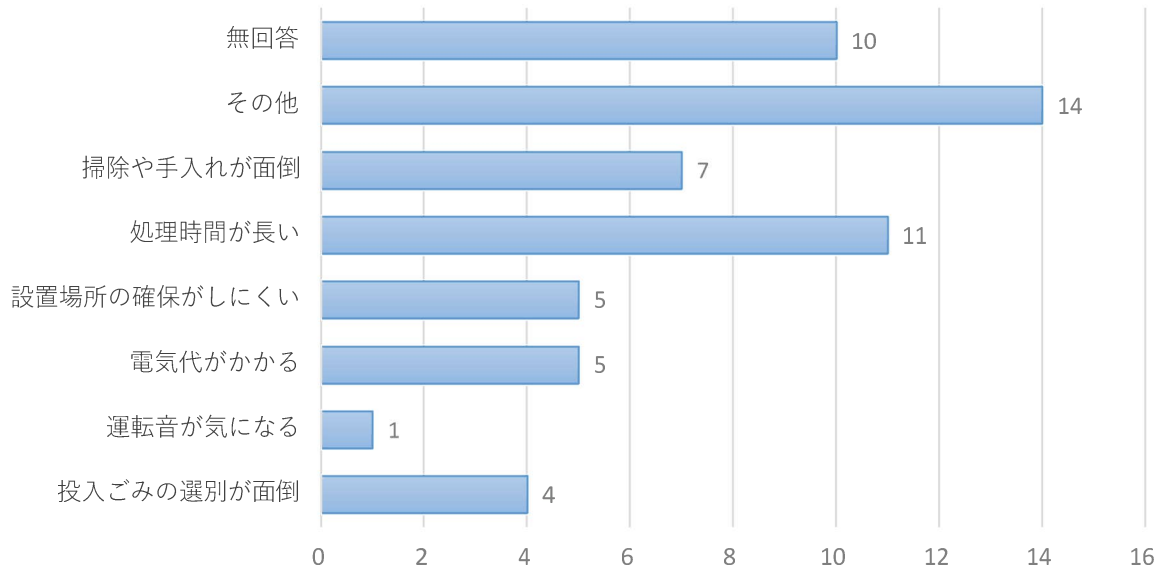


選択項目	人数	割合
満足	27	52.9%
やや満足	15	29.4%
やや不満	4	7.8%
不満	1	2.0%
どちらともいえない	1	2.0%
回答しない	3	5.9%
計	51	100.0%

Q7. 使用して良かった点は何ですか。（複数回答可）



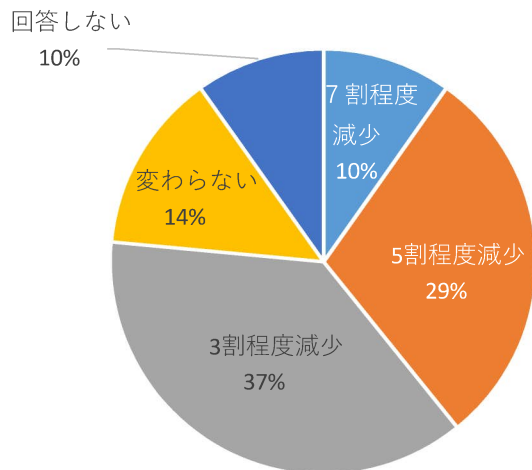
Q8. 使用して良くなかった点は何ですか。（複数回答可）



【その他の意見等】 （ ）内数字は類似意見。複数記載を含む。

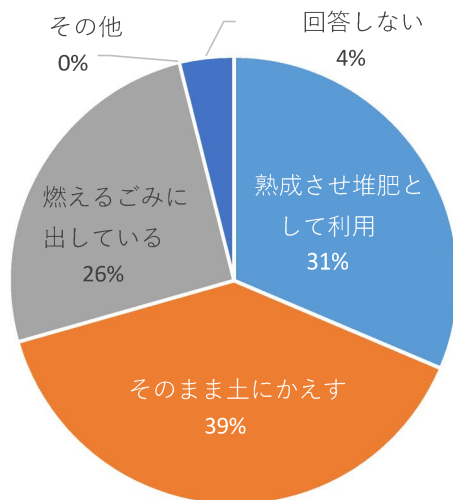
- ・ 特にない (4)
- ・ 消耗品などのランニングコストかかる (2)
- ・ かき混ぜるのが手間 (1)
- ・ コンポスト内で虫が大量発生する (2)
- ・ 臭いが気になる (2)
- ・ 冬季はごみが減らない（収集ごみとして出す） (1)
- ・ コンポストなのでそのまま処理でき、動物が来ない。そのまま土にかえせる (2)

Q9. 燃えるごみの量は購入前と比べてどのくらい減りましたか。



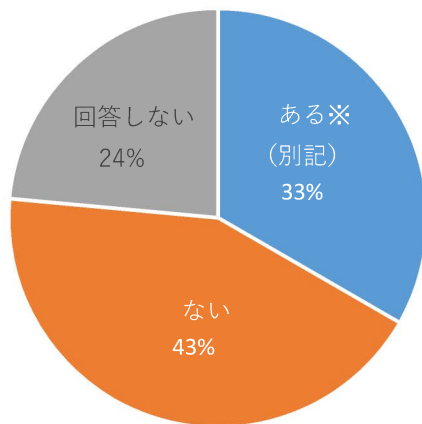
選択項目	人数	割合
7割程度減少	5	9.8%
5割程度減少	15	29.4%
3割程度減少	19	37.3%
変わらない	7	13.7%
回答しない	5	9.8%
計	51	100.0%

Q10. 生ごみ処理後、できた物はどのようにしていますか。



選択項目	人数	割合
熟成させ堆肥として利用	16	31.4%
そのまま土にかえす	20	39.2%
燃えるごみに出している	13	25.5%
その他	0	0.0%
回答しない	2	3.9%
計	51	100.0%

Q11. 使用する際に工夫していることはありますか。



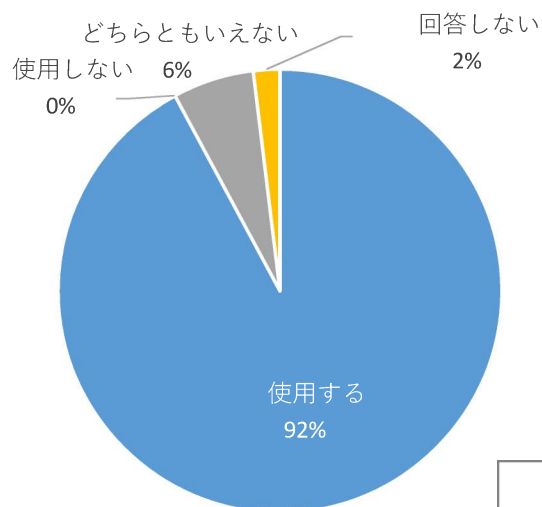
選択項目	人数	割合
ある※（別記）	17	33.3%
ない	22	43.1%
回答しない	12	23.5%
計	51	100.0%

【別記】

（ ）内数字は類似意見。複数記載を含む。

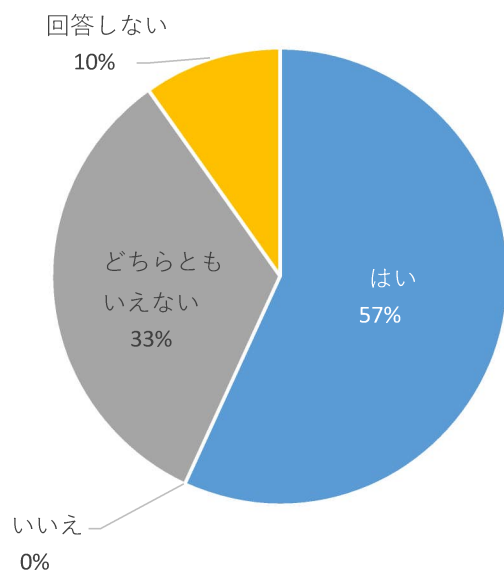
- ・水気をよく切る（3）
- ・食品ロスを無くす（1）
- ・ある 別記記載なし（1）
- ・（生ごみを発酵分解して、できたものを）土にかえて畑で利用（2）
- ・（分解しやすいよう）できるだけ小さく切る（2）
- ・虫の発生に気を付けている（2）
- ・米ぬか、油カス液肥など加え熟成促進している（3）
- ・卵の殻を入れない（1）
- ・コンポスト設置時、土の中心部を深く掘る（1）
- ・（できたものを）土に10cm位埋める（1）

Q12. 今後も使用しますか。



選択項目	人数	割合
使用する	47	92.2%
使用しない	0	0.0%
どちらともいえない	3	5.9%
回答しない	1	2.0%
計	51	100.0%

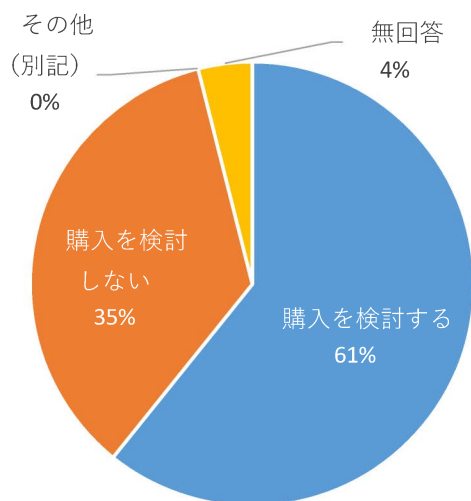
Q13. 他の人にも使用を勧めたいですか。



選択項目	人数	割合
はい	29	56.9%
いいえ	0	0.0%
どちらともいえない	17	33.3%
回答しない	5	9.8%
計	51	100.0%

(4) その他（意見・要望など）

Q14. 家庭用ガーデンシュレッダー（庭木剪定などで発生する枝木を粉碎処理する機器）やEMぼかし容器（微生物による生ごみ処理をするための容器）に対して助成制度があったら購入を検討しますか。



選択項目	人数	割合
購入を検討する	31	60.8%
購入を検討しない	18	35.3%
その他（別記）	0	0.0%
無回答	2	3.9%
計	51	100.0%

【意見等】

- ・購入を検討する（高齢者にも敷地まわりの雑草・雑木の処理が容易になる機器や道具等に対する助成があると良い）
- ・購入を検討しない（カマやハサミで処理できる量なので必要としない）
- ・家庭用だけでなく竹や木（直径：12～15 c m）が粉碎される機器があると良い。レンタルでも良い。

Q15. 西郷村（白河地方広域市町村圏整備組合）のごみ処理について、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

【意見・要望等】 （ ）内数字は類似意見。複数記載を含む。

◆ごみの分別、ごみ（袋）処理手数料について◆

- ・ゴミの分け方のパンフレットを新しく（わかりやすく）して欲しい。（2）
- ・製品ごとのごみの種別をもっと細かくしてもらえるとありがたい。（2）
- ・ゴミの分別がまだまだできていない。（1）
- ・分別するのは仕方がないが可燃物・不燃物のごみ袋の価格が高い。（3）
- ・缶などの資源ごみ袋の無償化。（2）
- ・可燃物、不燃物の袋が高いために家庭で（ごみを）燃やしている人が多い。（1）
- ・袋をもう少し安価にして欲しい。（2）
- ・オムツ用のごみ袋の無料配布。（1）

◆ごみの回収について◆

- ・回収車輛、車の運転が乱暴だ。（1）
- ・祝日も回収して欲しい。（1）
- ・いつもごみの回収ありがとうございます。（1）
- ・ゴミを出せる日の指定を無くして欲しい。（1）

◆行政区へのごみの収集所などの要望等について◆

- ・ゴミ分別のエコステーションを作って欲しい。（1）
- ・ブロック壁に緑と黄色のネット掛けのごみ置き場が使いにくい。（1）
- ・デザインも考慮した使いやすく頑丈なそして衛生的なものにならないか。（1）
- ・当番でごみ置き場の清掃もしていて、他の所の問題はどうか。（1）
- ・収集の決まり事を守らない人、会員以外の集積所利用者の対応に苦慮している。（1）
- ・区ごとにゴミ収集場があるがゴミの出し方が悪く管理（担当）に困っている。
（監視カメラ設置・ガード化（必要）（1）
- ・道路などにペットボトルや飲み物の缶が落ちているので回覧板などでの呼びかけをすれば、少しでも改善につながると思う。（1）

◆ごみの減量化について◆

- ・補助があり、ありがたいです。（1）
- ・ぼかし肥料の作り方など講習などして広めて欲しいです。（1）
- ・ゴミの減少に協力したい。堆肥ができて野菜が良くなっている気がする。（1）
- ・ごみについては、学校などでも知ってもらい取り組みは少ししていると思うが、ごみの処分場で（最終処分場など）実際にどのような仕分けをしたり、どのように人間が働いているかなどをきちんと知ってもらいと良い。なぜ分別が必要なのかをもっと知ってもらいことも大切だと思う。（2）